

コープみえ 総代通信

2024年4月17日号

編集・発行：機関運営部 機関運営課

Phone：059-271-8502

Fax：059-222-5025

Mail：<https://www.coop-mie.jp/form-soudai>
(総代に関するご連絡・お問い合わせフォーム)

こちらからもアクセスできます→



コープみえ「みやがわ店」(伊勢市小俣町本町 340) 6月下旬 リニューアルオープン!!

【オープン時期延期についてのお詫び】

みやがわ店は、リニューアルオープンに向け、現在建て替え工事を行っています。昨年9月から約半年間の工事予定で、4月上旬オープンをめざしていましたが、建物解体から着工までの間で期間を要し、オープン計画が2か月半あまり延びました。

みやがわ店を利用されてきた組合員はじめ、オープンを楽しみにされている皆さまには、大変ご不便をおかけし申し訳ございません。引き続き、6月下旬オープンに向け準備をすすめてまいります。何とぞよろしくお願い致します。



どんなお店ができるか楽しみ！ 新しいお店、期待してま〜す！

<お店のコンセプト>

- * 地域の組合員がいつまでも、安心して利用できるお店
- * 鮮度とおいしさにこだわったお店
- * わたしのお気に入り商品が、いつでも買えるお店

私たちコープみえのお店は、「いつもみんなの笑顔に出会えるアットホームなわたしのお店」をめざし、店舗運営をすすめています。

新しく生まれ変わるみやがわ店は、さらに上記3つのコンセプトを掲げ、地域に愛されるお店と買い場づくりをすすめます。



完成イメージ図 ↑

↑ 4/14 現在の様子。
お店のイメージが徐々に
見えてきました。

店内ジオラマ。→
お店の中のレイアウトイメージです。



1月～3月までにすすめてきたこと

(主な取り組みから…)

「能登半島地震」被災地支援の取り組み。

県行政と協力し、物資等を提供してきました。

三重県との災害時協定（災害時における支援協力に関する協定）に基づいた取り組みとして、物資等を提供してきました。「みえ災害ボランティア支援センター」へ、協力支援金（10万円）と、物資（約25万円〔ささみフレーク 540個、さば味噌煮缶 342個、フルーツみつ豆 171個〕）を提供。



↑ 1/12、支援物資運搬の様子。

「コープいしかわ」「とやま生協」へ職員を支援派遣。

全国の生協では、これまでも災害のたびに力を合わせて被災地域の復興支援に取り組んできました。日本生協連が呼びかけ、「コープいしかわ」と「とやま生協」へコープみえからも7名の支援職員を派遣し（3月末現在）、配送支援や共済のお見舞い訪問活動など行っています。



↑ 1月下旬、現地の様子。

組合員みなさんからは、被災地支援募金にたくさんの募金が寄せられてきました。ありがとうございます。

いなべ市と「地域共生社会実現に向けた連携協定（略）」を締結！

これまでで4市と協定を締結。

地域と連携し、地域のくらしに貢献します。

2月1日、いなべ市と「地域共生社会の実現に向けた地域包括ケア推進にかかる連携協定」を締結しました。地域共生社会の推進に関する協定は、いなべ市との締結で4市目となります。

【協定の概要】

目的：地域住民が安心して暮らし続けられる地域共生社会の実現に向け、市とコープみえが幅広い分野で連携し、市における地域包括ケアシステムの推進に関する取り組みをすすめる。

実施例：子育て支援、高齢者支援、買物困窮者支援、障がい者支援、健康づくりに関する取り組みなど、相互協力し取り組む。

地域共生社会の推進に関する連携協定

【締結先：2024年3月末現在】

- ・桑名市
- ・伊賀市
- ・名張市
- ・いなべ市

コープみえでは、安心してらせる社会づくりをめざし、各市町や社会福祉協議会と、他にも以下等の協定を結び取り組んでいます。

- *高齢者等の見守り支援に関する協定
- *生活困窮者自立支援事業の連携に関する協定
- *災害時における支援協力に関する協定



3月度までの決算の報告（事業状況） *2023年度一次決算

(自2023年3月21日 至2024年3月20日) 万円未満切捨

	実績	計画	計画比	前年	前年比	説明
供給高合計	230億8172万円	232億9667万円	99.1%	230億5165万円	100.1%	宅配、店舗、カタログ及びギフト、夕食宅配の供給高合計
経常剰余金	7億3823万円	6億3011万円	117.2%	8億7105万円	84.8%	事業剰余金と事業外収益から事業外費用を引いた剰余金
仲間づくり	8,260名	11,000名	75.1%	8,942名	92.4%	新規加入組合員数

津市の委託を受け「高齢者世帯へ夕食宅配弁当の配達と見守り活動」をスタート。

津市美杉地域への配食サービス事業について、津市からの業務委託を受け、4月1日から対象の世帯へコープの夕食宅配弁当の配達を行っています。*利用者は17名(4/1時点)

お弁当をお届けし、見守り(安否確認)活動!

高齢の方がいつまでも安心して暮らし続けられる地域づくり、応援します!

【津市配食サービス事業】の概要

津市美杉町を対象地域に、市が認定した配食サービスが必要な高齢者世帯へ、業務委託を受けたコープみえが夕食宅配弁当のお届けと安否確認(見守り活動)を行うもの。

認定の対象: おおむね65歳以上の独居世帯、または65歳以上で構成される世帯で調理が困難な世帯。



↑ コープの夕食宅配お弁当。



配送はコープみえの子会社「スマイルサービスみえ」が行っています。

「環境活動」「福祉活動」を応援! 12の団体へ寄付贈呈。

コープみえの「環境活動寄付」及び「福祉活動寄付」の取り組みは、地域の中で“環境”や“福祉”に関する取り組みをすすめている団体などを応援する取り組みです。

それぞれ「寄付先選考委員会」で寄付をお贈りする団体を選考し、贈呈式&交流会を行いました。

一緒に、環境を守る活動、福祉の活動がよりひろがることをめざして。

【環境活動寄付】

5団体へ総額 346,025 円
2004年度から実施し、延べ109団体に寄付。

【福祉活動寄付】

7団体へ総額 495,920 円
2018年度から実施し、延べ41団体に寄付。



↑ 2/17、環境活動寄付贈呈式&交流会。

↑ 3/9、福祉活動寄付贈呈式&交流会。



「職員全体集会」を開催しました。

5年ぶり! 職員一同が集まったの集会、やっぱりいいね。

この間のコロナ禍の影響から、職員が一堂に会しての職員集会を5年ぶりに開催しました。

3/10(日)は津市内で全体集会を、3/13(水)に松阪市内で店舗職員の集会をそれぞれ行い、2024年度方針の確認、講演、実践事例の報告、共済推進や永年勤続者の表彰など実施しました。

1年に一度ですが、職員全員が一堂に集まり、同じ時間を過ごし共有しあうこと、大事に思いました。



3/10の集会では、メーカーさん〔(株)小杉食品様〕と、組合員さん〔桑名地域 森様〕から「商品や生協への思い」をテーマに職員へ講話いただきました。



お店の農産廃棄物を地域の動物園へ提供。（ごかつら池ふるさと村動物パーク）

動物たちとみんなに
喜んでもらえるなら、うれしいね！

ごかつら動物パーク サポーター制度に登録！

多気町にある動物園「ごかつら池ふるさと村動物パーク」が、資金や物品などの寄付を募る「サポーター制度」を始めました。→

コープみえの店舗（農産部門）から出る廃棄物を有効に活用いただける活動として、サポーター制度に登録（3月登録）。

週1回ほどになりますが、廃棄商品のパークへの提供を始めています。

画像は「ごかつら池ふるさと村」HPより。

※動物パークは、現在改装休園中。今夏リニューアルオープンです。



伊勢の食 ふれあいパーク多気

ごかつら池 ふるさと村



サポーター制度
はじめます。

産地とつながろう！ 「産直サポーター」募集中！！

産地からの情報・体験・交流をとおして、
生産者と組合員のつながりを大切にします。

コープみえは、産地とのつながりを大切に、産地訪問や学習・交流会等を開催し、互いに顔の見える関係づくりを行っています。また、組合員の声を産地に届け、より良い商品づくりにつなげています。組合員と産地との相互理解をさらに深めていくことを目的に、産直サポーターを募集中です。



【産直サポーターに登録すると】

コープみえから産地の様子が配信され、産直商品や地場地元商品のモニター活動、産地訪問へ優先的に参加できます。また、サポーターの声を生産者に伝えます。

お申込み、詳細は
こちら→



みんなに見てほしい！！

コープを紹介した動画やHPから
今回はこちらを選んでみました。

ラブコープ工場・産地交流会

(株)ニッスイ ～焼おにぎい～

YouTube 視聴者受付中！



日本生協連 2024 年度第 1 回の「ラブコープ工場・産地交流会」が 5 月 15 日（水）13 時 30 分～15 時に行われます。今回の交流先は(株)ニッスイ。今年 25 周年を迎える人気商品 CO・OP 焼おにぎりについて学習します。

YouTube 視聴者受付中です！こちらよりお申込みください。→

